

以上を以て本演説は終る。

在外ハ有志の友人、親類、同僚等、多く出席され、演説は大いに成功した。演説後は、歓喜の聲が、会場内に響き渡り、演説者へは、拍手喝采の聲が、續々と送られた。演説は、その内容から、政治的立場の問題を含んでいたが、その點から、演説は、政治的立場の問題を含んでいたが、その點から、演説は、政治的立場の問題を含んでいたが、その點から、演説は、政治的立場の問題を含んでいたが、その點から、

財團法人協調會大阪支所

鈴木文治氏ノ演説（二月七日夜住吉區今宮町第四小學
校ニ於テ）

我方日本ノ憲政史上ニ特筆大書スペキ普選ニ際シテ不肖友人同志ノ推薦ニヨツテ我方大阪ニ於テハカラズモ立候補シタ次第アル

今晚ハ候補者タル私ガ有權者タル諸君ニ私ノ政見ヲ披瀝スル演説會デアル諸君ハ道ガ惡イノミナラズ寒イノニ拘ラズ熱心ニ大多數御來會下サツタノニ對シテ私ハ衷心感謝スル

私ハ御承知シ御方ガアルダラウガ二十年間勞働運動ニ奉仕シ今日三及ンダノデアル

私ハ高等學校カラ大學ヲ卒業スルマヂ家庭ノ事情ノ爲メニ苦學ワシタ私ハ極貧ノ體驗ガナイガ然シナガラ將來民衆ノ惱ミテアル貧ノ爲メニ働キタト考ヘタ私ハ私ト同ジ境遇ニアツテ粒々辛苦シテ働くテモ十分ナ報酬ヲ受ケナイ人々ノ爲メニ幾分餘裕